

課題解決OPS

ワンポイントソリューション

cm-002

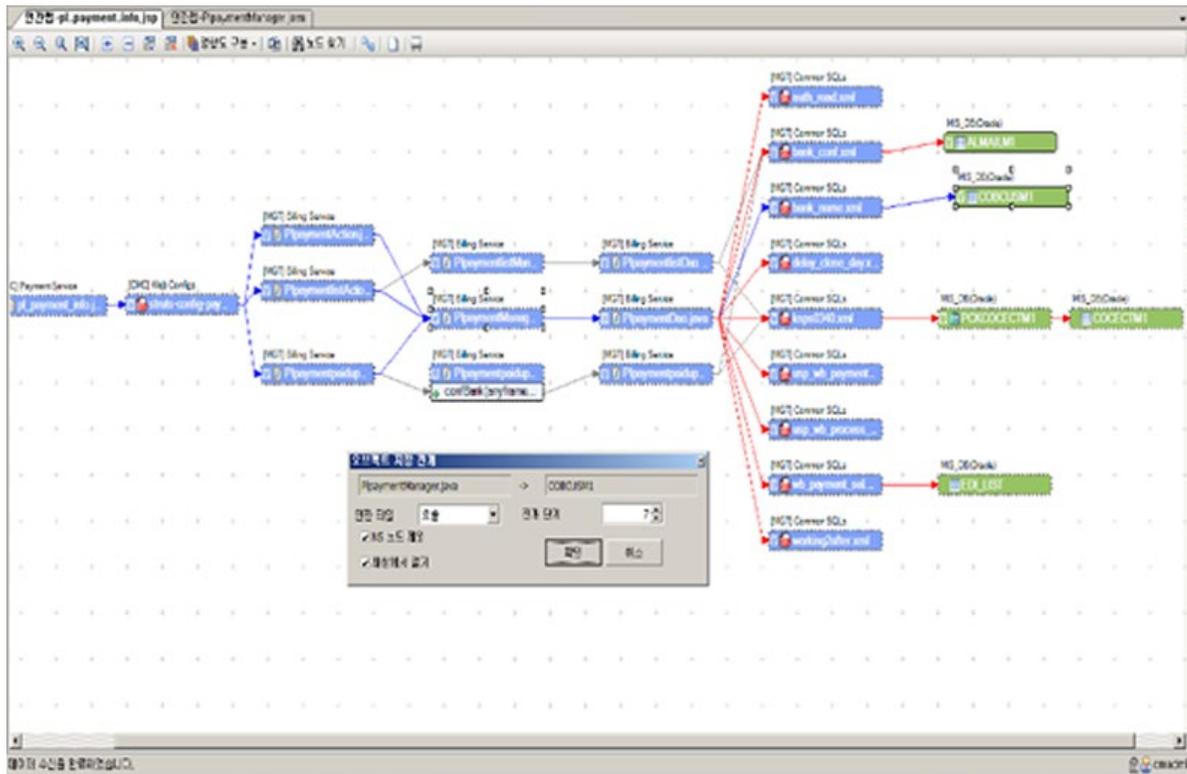
アプリケーション保守効率化の為、プログラム構成図を常に最新状態にしておきたい

課題

設計書が、現状と乖離しており、プログラム構成の把握に時間がかかっている。また、ソースコード変更時の影響範囲の把握も難しい。

解決方法

ソースコードからプログラム構成を自動的に可視化するツールの導入



ソースコードが保存されているフォルダを指定して解析を実行すると、アプリケーション及び、そこから呼び出されているDBスキーマに至るまでの変更影響分析を自動的に実施し、関連マップを表示します。

<関連マップの例>

「画面からDBテーブルまでの関連性の可視化、アプリケーションとDBの構造情報の可視化」など

これにより、現状の可視化(AS-IS分析)が素早く行え、ソースコードの変更によって影響を受ける範囲も特定されるため、工数削減や、また品質向上にもつながります。

Point!

ソースコードからプログラム構成を自動的に可視化するツールを導入する。
これにより、工数削減や、また品質向上にもつながります。

Product / Service

ChangeMiner

- [区 分] リノベーション, データマネジメント
- [環 境] Windows, Linux, UNIX, メインフレーム
- [タ グ] ソースコード, データベース, SQL

<https://ceccs.site/ops/>

CCS 株式会社 シーイーシーカスタマサービス
プロダクトサービス事業部